

マクロビジョン社の ACP 技術の3タイプの概要説明

マクロビジョン社の ACP (アナログコピープロテクション) 技術は、VCR 等でアナログコピーを試みた場合に、見るに値しない程度まで画質劣化を起こさせる技術です。具体的には下記 3 種類の技術がござい
ます。

[マクロビジョン社の ACP 技術の3タイプの概要説明 (NTSC の場合)]

TYPE1: AGC のみ (輝度を調節します。定期的に明暗を繰り返したり、画面が乱れます)

TYPE2: AGC+ColorStripe 2 Line (輝度の調節に加え、画面に横縞が入ります)

TYPE3: AGC+ColorStripe 4 Line (輝度の調節に加え、画面に TYPE2 より太めの横縞が入ります)

※ PAL の場合には、TYPE1 のみが有効となります。

※ アナログ接続したデジタル録画機器 (HDD/DVD レコーダーなど) の場合には、コピー行為自体の停止、ブルーバックによる音声のみの記録など、いずれにしても映像記録を止める機能が働きます。